

2022年3月期第2四半期 決算説明会

2021年11月19日

株式会社エヌアイデイ

(証券コード：2349)

1．2022年3月期第2四半期決算概要

2．2022年3月期通期連結業績見通し

3．トピックス

付録：会社概要／データ資料

この資料に掲載しております当社の計画及び予想、戦略などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後の日本経済や情報処理業界の動向、新たなサービスや技術の進展、不確定要素などにより、実際の業績とは大きく異なる可能性がございます。あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

1. 2022年3月期第2四半期決算概要

2. 2022年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

付録：会社概要／データ資料

連結損益計算書

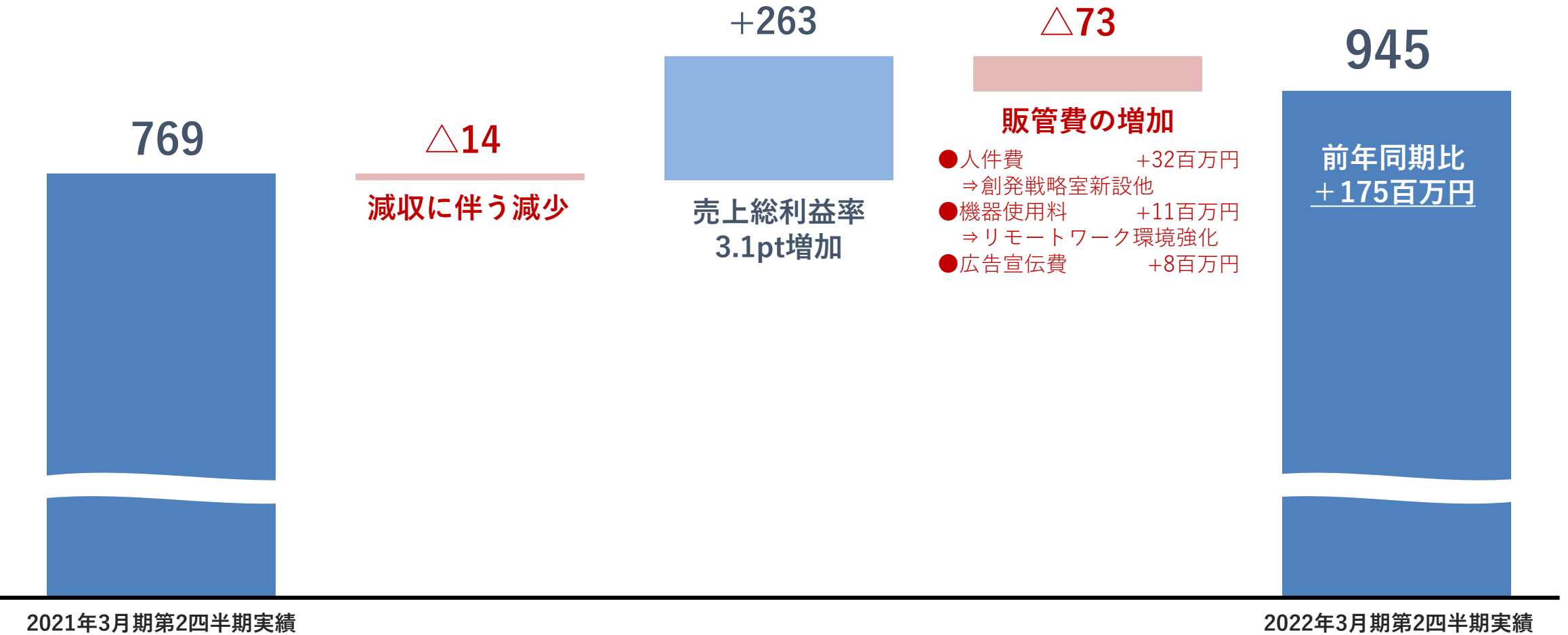
(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期実績	2022年3月期 第2四半期予想	2022年3月期 第2四半期実績	前期比	予想比
売上高	8,637	8,440	8,570	△0.8%	+1.6%
営業利益	769	660	945	+22.9%	+43.2%
営業利益率	8.9%	7.8%	11.0%	+2.1pt	+3.2pt
経常利益	936	725	1,094	+16.8%	+50.9%
経常利益率	10.8%	8.6%	12.8%	+1.9pt	+4.2pt
四半期純利益	622	503	720	+15.7%	+43.2%
四半期純利益率	7.2%	6.0%	8.4%	+1.2pt	+2.4pt

営業利益差異分析（前年同期比較）

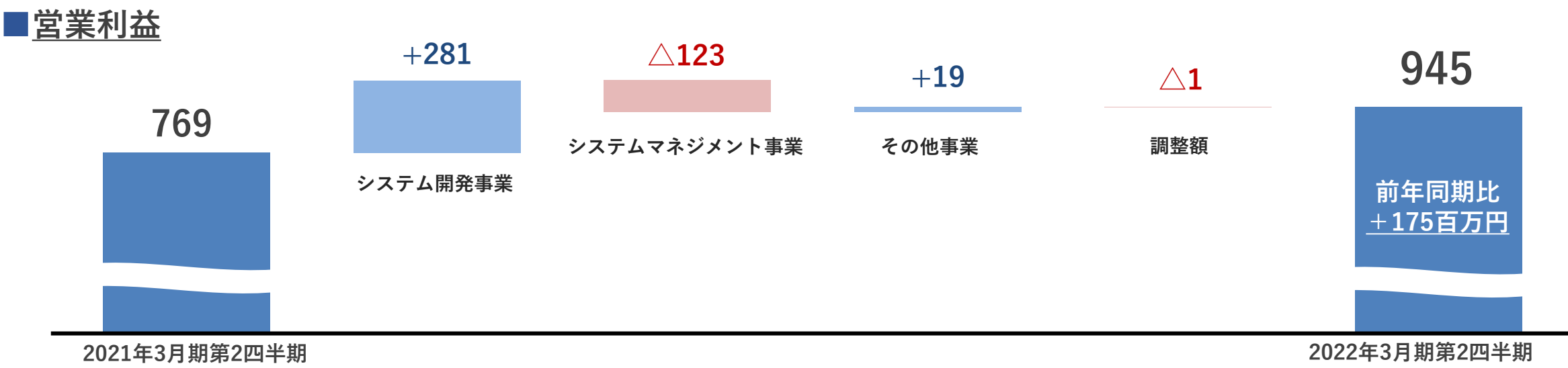
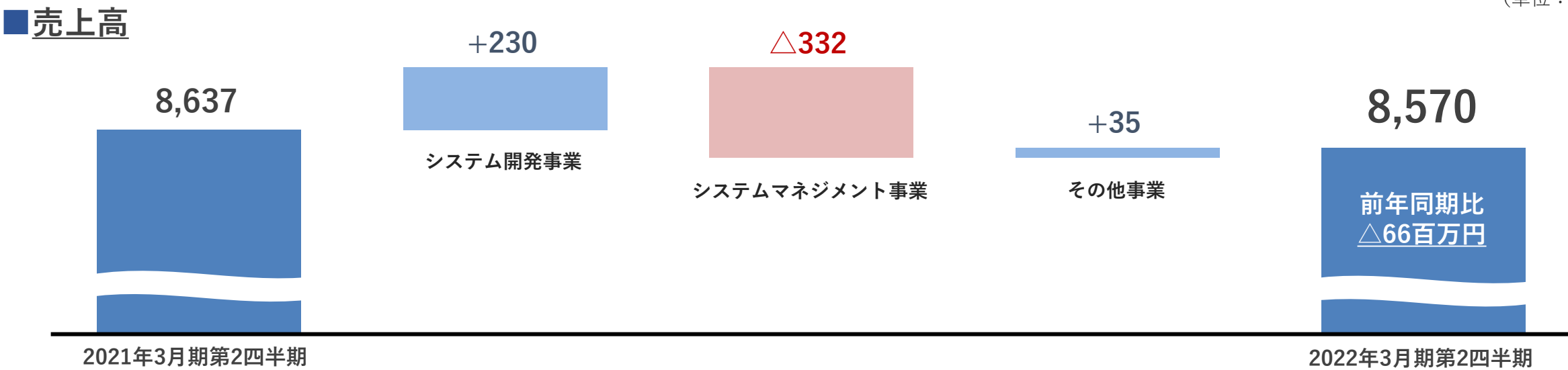
（単位：百万円）

●営業利益は前年同期比+175百万円



売上高・営業利益のセグメント別前年同期比較

(単位：百万円)



セグメント別売上・利益構成

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期実績			2022年3月期 第2四半期実績			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率
システム 開発事業	5,465	480	8.8%	5,696	761	13.4%	+4.2%	+58.6%	+4.6pt
システム マネジメント事業	2,500	243	9.7%	2,168	119	5.5%	△13.3%	△50.8%	△4.2pt
その他事業	670	41	6.2%	705	60	8.6%	+5.3%	+46.5%	+2.4pt
連結計	8,637	769	8.9%	8,570	945	11.0%	△0.8%	+22.9%	+2.1pt

(単位：百万円)

売上高・営業利益

	2021年 3月期2Q	2022年 3月期2Q	前期比
売上高	5,465	5,696	+ 4.2%
営業利益 (営業利益率)	480 (8.8%)	761 (13.4%)	+ 58.6%

売上高の増加、生産性の改善、開発経費の抑制に努めたこと等により増益

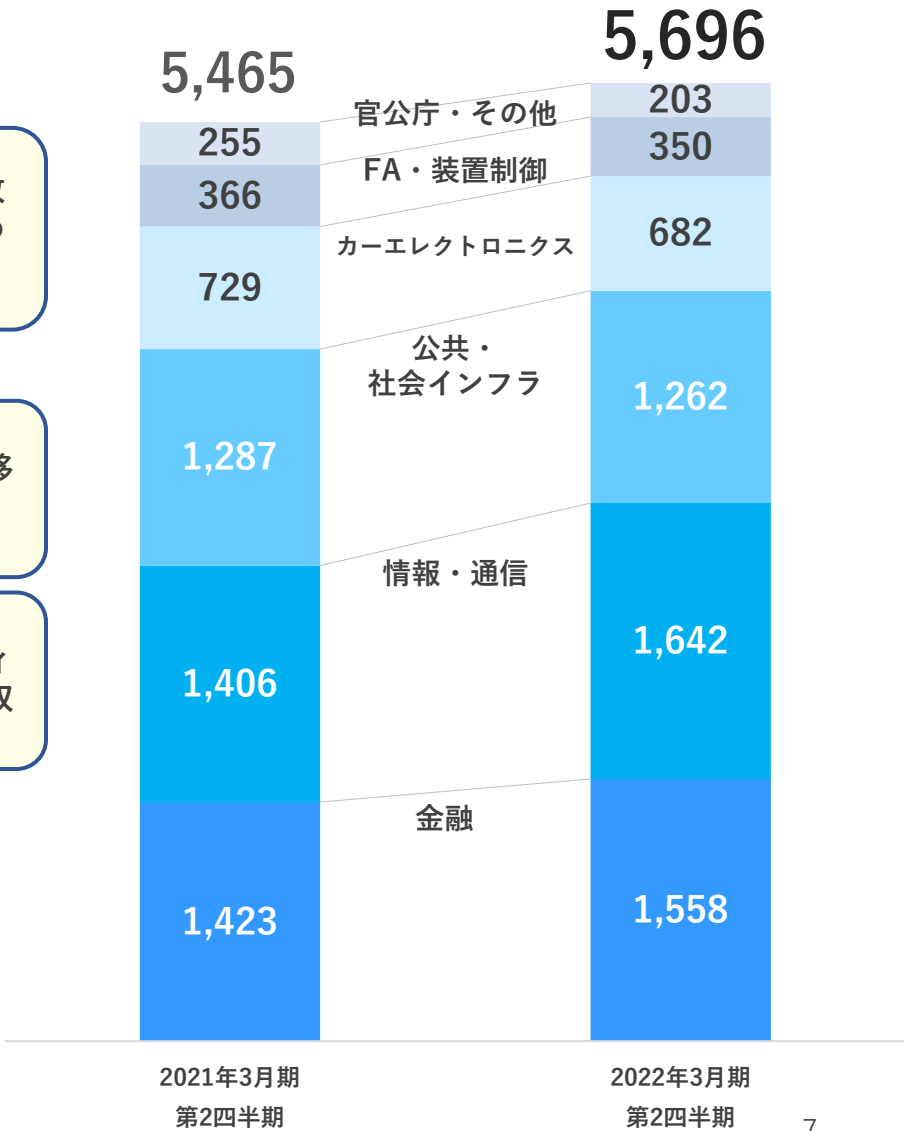
分野別売上高

金融	1,423	1,558	+ 9.5%
情報・通信	1,406	1,642	+ 16.8%
公共・社会インフラ	1,287	1,262	△ 2.0%
カーエレクトロニクス	729	682	△ 6.4%
FA・装置制御	366	350	△ 4.4%
官公庁・その他	255	203	△ 20.3%

生保・共済系が好調に推移し増収

ストレージ、マルチメディア配信が好調に推移し増収

売上高・棒グラフ



システムマネジメント事業

(単位：百万円)

■売上高・営業利益

	2021年 3月期2Q	2022年 3月期2Q	前期比
売上高	2,500	2,168	△ 13.3%
営業利益 (営業利益率)	243 (9.7%)	119 (5.5%)	△ 50.8%

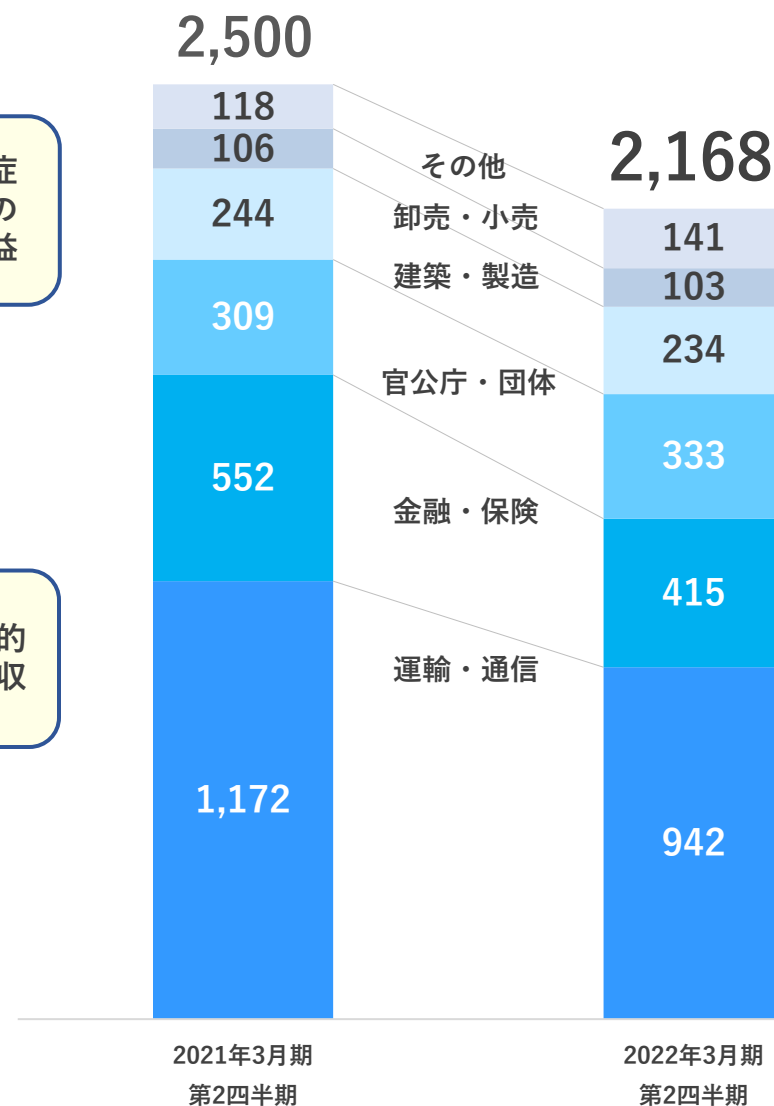
新型コロナウイルス感染症の影響で、主要顧客からの受注減が影響し、減収減益

■分野別売上高

運輸・通信	1,172	942	△ 19.7%
金融・保険	552	415	△ 24.7%
官公庁・団体	309	333	+ 8.0%
建築・製造	244	234	△ 4.1%
卸売・小売	106	103	△ 3.1%
その他	118	141	+ 19.1%

要員のスキルアップを目的とした職種転換による減収

■売上高・棒グラフ



その他事業

(単位：百万円)

■売上高・営業利益

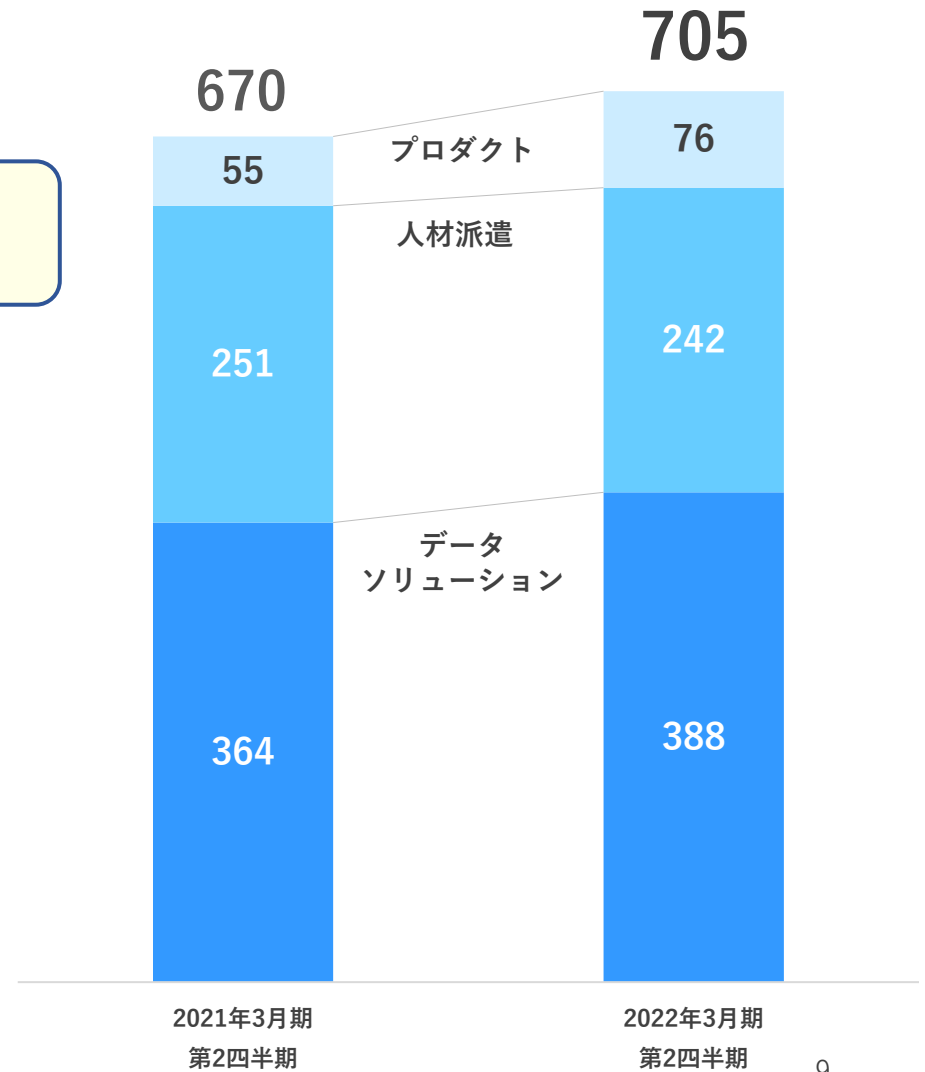
	2021年 3月期2Q	2022年 3月期2Q	前期比
売上高	670	705	+ 5.3%
営業利益 (営業利益率)	41 (6.2%)	60 (8.6%)	+ 46.5%

データソリューション・
プロダクトが伸長し増益

■分野別売上高

データソリューション	364	388	+ 6.6%
人材派遣	251	242	△ 3.8%
プロダクト	55	76	+ 39.4%

■売上高・棒グラフ



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2021年3月期 年度末	2022年3月期 第2四半期末	増減額	主な増減要因
流動資産	14,452	14,400	△51	現金及び預金 + 169百万円 受取手形及び売掛金 △360百万円 仕掛品 + 178百万円 投資有価証券 + 94百万円 その他 △69百万円
固定資産	6,223	6,251	+28	
資産合計	20,675	20,652	△22	
流動負債	2,497	2,408	△88	未払金 △54百万円 未払法人税等 + 43百万円 役員退職慰労引当金 △43百万円 その他 △94百万円
固定負債	3,006	2,956	△50	
負債合計	5,504	5,365	△139	
純資産合計	15,171	15,287	+ 116	利益剰余金 + 470百万円 自己株式 △360百万円
負債純資産合計	20,675	20,652	△22	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期実績	2022年3月期 第2四半期実績	増減額	主な増減要因（前年同期比）
営業活動によるCF	1,379	870	△509	税金等調整前四半期純利益 + 166百万円 売上債権の増加 △468百万円 棚卸資産の増加 △99百万円
投資活動によるCF	272	△89	△362	投資有価証券の売却及び償還による収入 △366百万円
財務活動によるCF	△251	△612	△361	自己株式取得による支出 △360百万円
現金及び現金同等物の増減額	1,400	168	△1,232	
現金及び現金同等物の期末残高	10,250	11,237	+987	

1. 2022年3月期第2四半期決算概要

2. 2022年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

付録：会社概要／データ資料

国内経済

●大企業業況判断DI（全産業）

業況判断は5四半期連続で改善しているものの、新型コロナウイルス感染症の拡大や半導体不足、原油高など依然として先行き不透明感は強い。

（日銀短観2021年9月調査）

●政府経済見通し

2021年度は実質GDP3.7%程度の成長見込み。

国内IT市場

●2021年国内ITサービス市場見通し

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、2021年以降はプラス成長に回帰し、プロジェクトベース市場を中心に回復が進む見込み。

（IDC Japan2021年10月5日発表）

当社への影響

●システム開発事業は順調に推移

上記要因により、開発案件は順調に推移すると見込まれる。

●システムマネジメント事業は引き続き厳しい状況続く

新型コロナウイルス感染症の影響により、弊社主要顧客の一部は引き続き厳しい状況が見込まれる。

2022年3月期通期見通し

(単位：百万円)

- 新型コロナウイルス感染症の影響を現時点で合理的に算定することが困難であるため、前回予想から変更しておりません。影響が明らかになり、業績予想の修正が必要な場合には、速やかにお知らせいたします。

	2021年3月期 通期実績	2022年3月期 通期予想
売上高	17,684	17,800
営業利益	1,870	1,600
経常利益	2,138	1,733
当期純利益	1,363	1,202

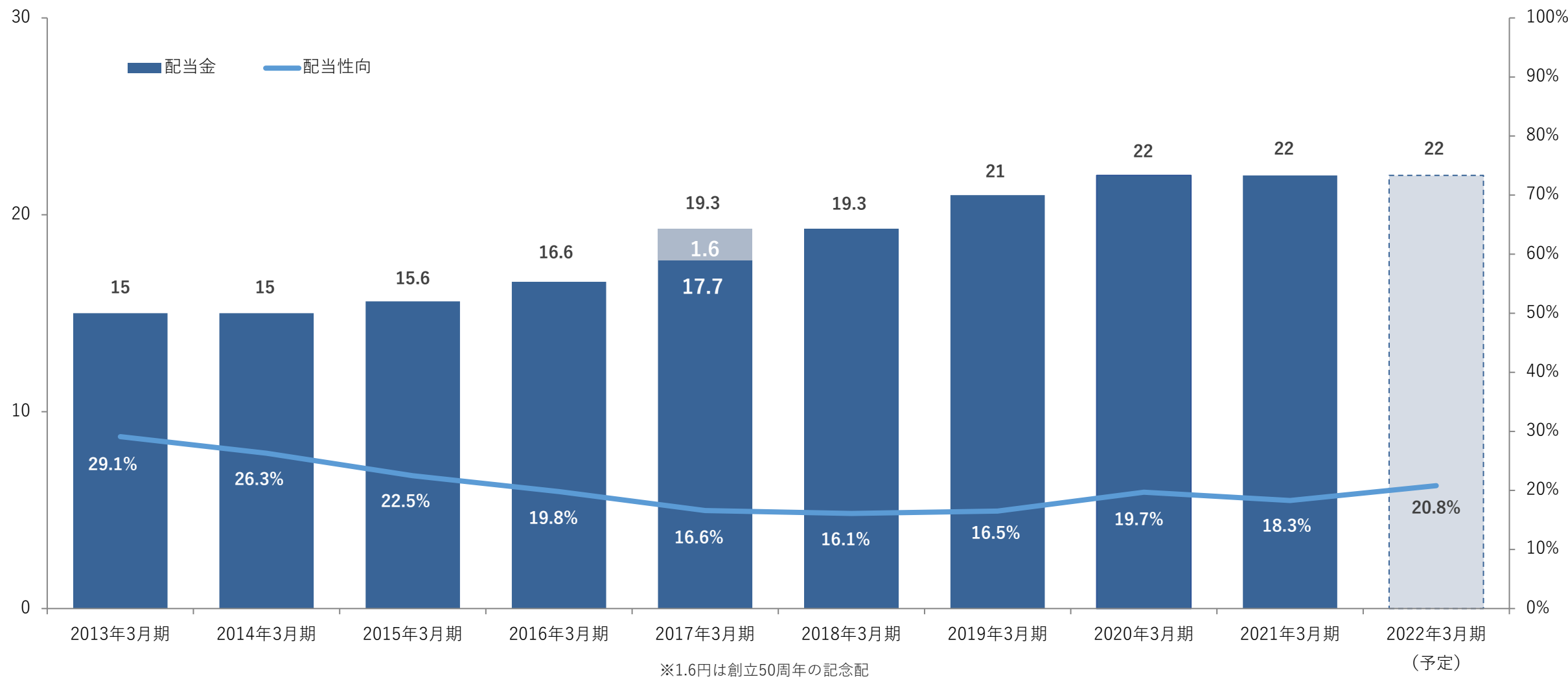
2022年3月期通期見通し（セグメント別）

（単位：百万円）

	2021年3月期 実績		2022年3月期 通期予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム開発事業	11,285	1,243	11,686	1,244	+401	+1
システム マネジメント事業	4,943	487	4,639	270	△304	△217
その他事業	1,456	133	1,473	84	+17	△49
連結計	17,684	1,870	17,800	1,600	+116	△270

配当予想について

●今期の業績予想を踏まえ、期末配当予想を1株あたり22円といたします。



●株主還元の一環として、2021年8月18日に自社株買いを実施しました。

- (1) 取得対象株式：普通株式
- (2) 取得株式総数：250,000株（発行済株式総数（自己株式を除く）の2.20％）
- (3) 取得株式総額：360,250,000円
- (4) 取得日：2021年8月18日
- (5) 取得方法：東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT3）による買付け
- (6) 理由：株主還元を充実させるとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするため

1. 2022年3月期第2四半期決算概要

2. 2022年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

付録：会社概要／データ資料

①津田塾大学と共同で「AI浮世絵」を開発

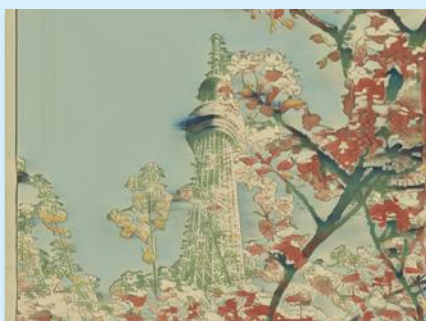
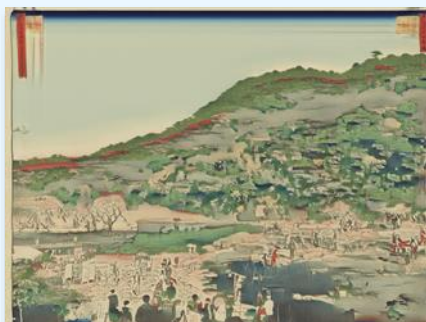
- 企画・開発：津田塾大学／先端技術研究室
(浮世絵協力・太田記念美術館)
- 背景：津田塾大学の地域活性化プロジェクトの一環
- 機能：風景写真を浮世絵風に変換するAI

■使用例

変換前



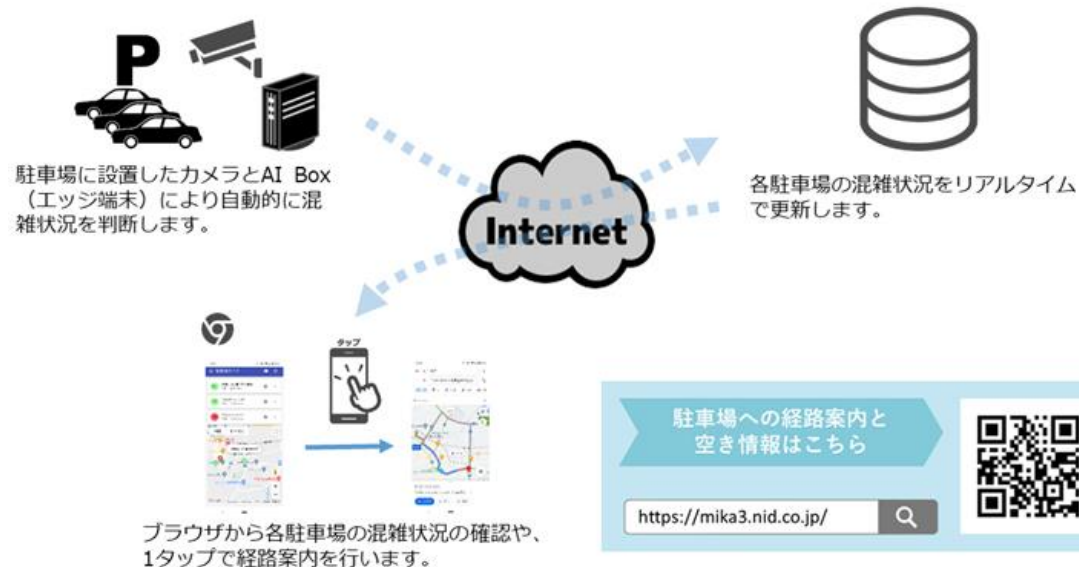
変換後



②駐車場混雑度表示・誘導システムを開発

- 企画・開発：創発戦略室／先端技術研究室／SD事業部
- 実証実験の目的：域内駐車場の混雑回避、スムーズな誘導
- 実証実験の場：創業の地である千葉県香取市佐原地区
(実証実験期間：2021年9月1日～2022年2月28日)
- アクセス数：1,665件 (対象期間：2021年9月1日～11月15日)

千葉県香取市佐原地区周辺の駐車場への 経路案内と混雑状況を表示するWebシステム



③株式会社ユートニックとまち歩きアプリで協業

- 企画・開発 : 株式会社ユートニック（出資先）／創発戦略室
- 実証実験の目的 : スマートフォンを活用した地域回遊性の向上
- 実証実験の場 : 創業の地である千葉県香取市佐原地区の芸術祭（実証実験期間：2021年11月3日～28日）

■まち歩きアプリ



ご清聴ありがとうございました

1. 2022年3月期第2四半期決算概要
2. 2022年3月期通期連結業績見通し
3. トピックス

付録：会社概要／データ資料

主要な経営指標推移

(単位：百万円)

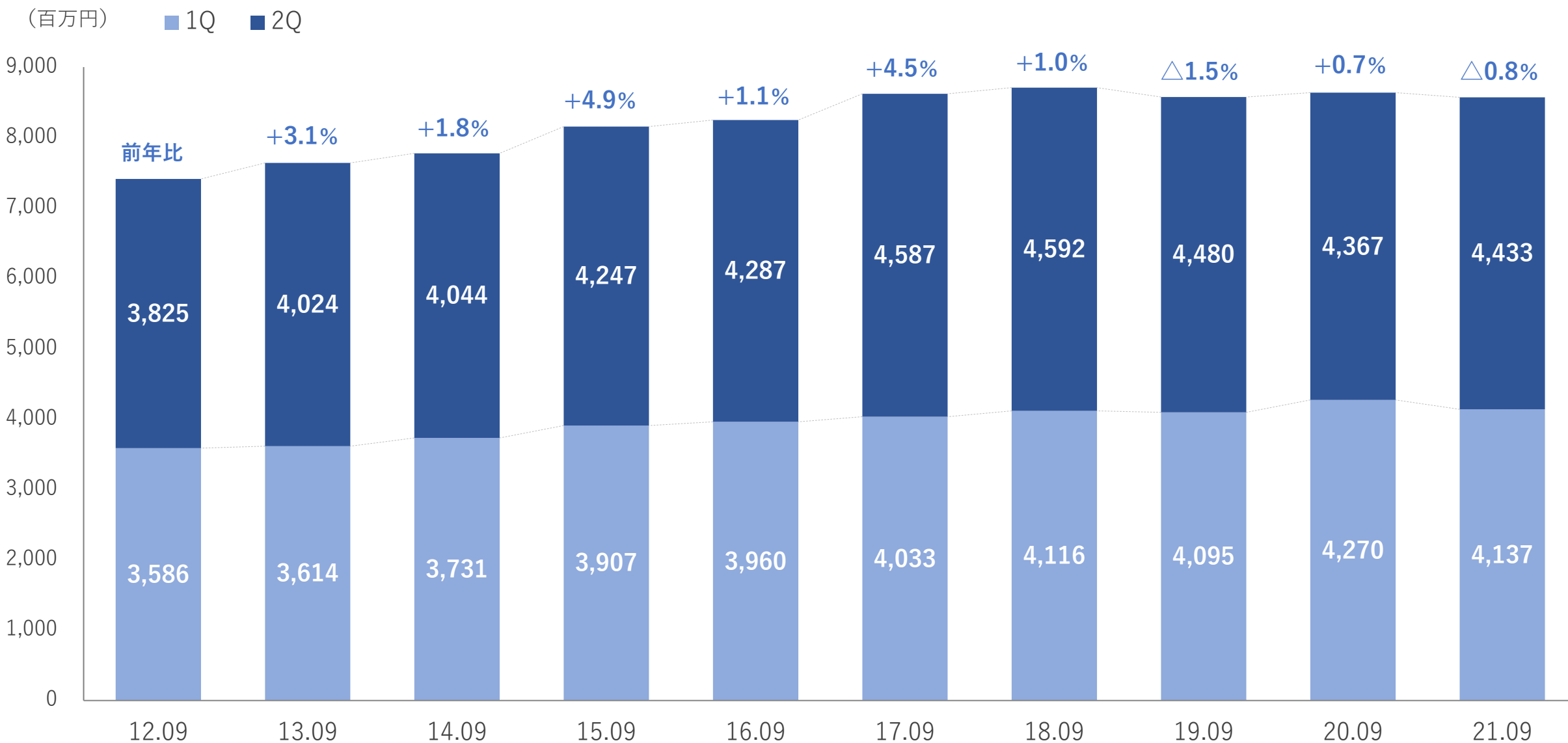
	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期 (予想)
売上高	17,913	17,964	18,017	17,684	17,800
増減率	(+1.3)	(+0.3)	(+0.3)	(△1.8)	(+0.7)
営業利益	1,826	1,983	1,940	1,870	1,600
率(対売上高)	(10.2)	(11.0)	(10.8)	(10.6)	(9.0)
増減率	(△0.4)	(+8.6)	(△2.2)	(△3.6)	(△14.4)
経常利益	2,015	2,168	2,279	2,138	1,733
当期純利益	1,362	1,444	1,266	1,363	1,202
率(対売上高)	(7.6)	(8.0)	(7.0)	(7.7)	(6.8)
増減率	(+4.4)	(+5.9)	(△12.4)	(+7.7)	(△11.8)
1株あたり 当期純利益 (EPS)	119.99	127.24	111.53	120.09	105.88
純資産	11,419	12,699	13,588	15,171	
株主資本利益率(ROE)	12.6	12.0	9.6	9.5	
1株あたり配当額	19.3円	21円	22円	22円	22円
配当性向	16.1%	16.5%	19.7%	18.3%	20.8%
社員数(連結)	1,412	1,446	1,490	1,530	
採用人数	94	92	116	60	

21年3月期 第2四半期	22年3月期 第2四半期
8,637	8,570
(+0.7)	(△0.8)
769	945
(8.9)	(11.0)
(+3.9)	(+22.9)
936	1,094
622	720
(7.2)	(8.4)
(+10.1)	(+15.7)
54.84	63.78
14,105	15,287

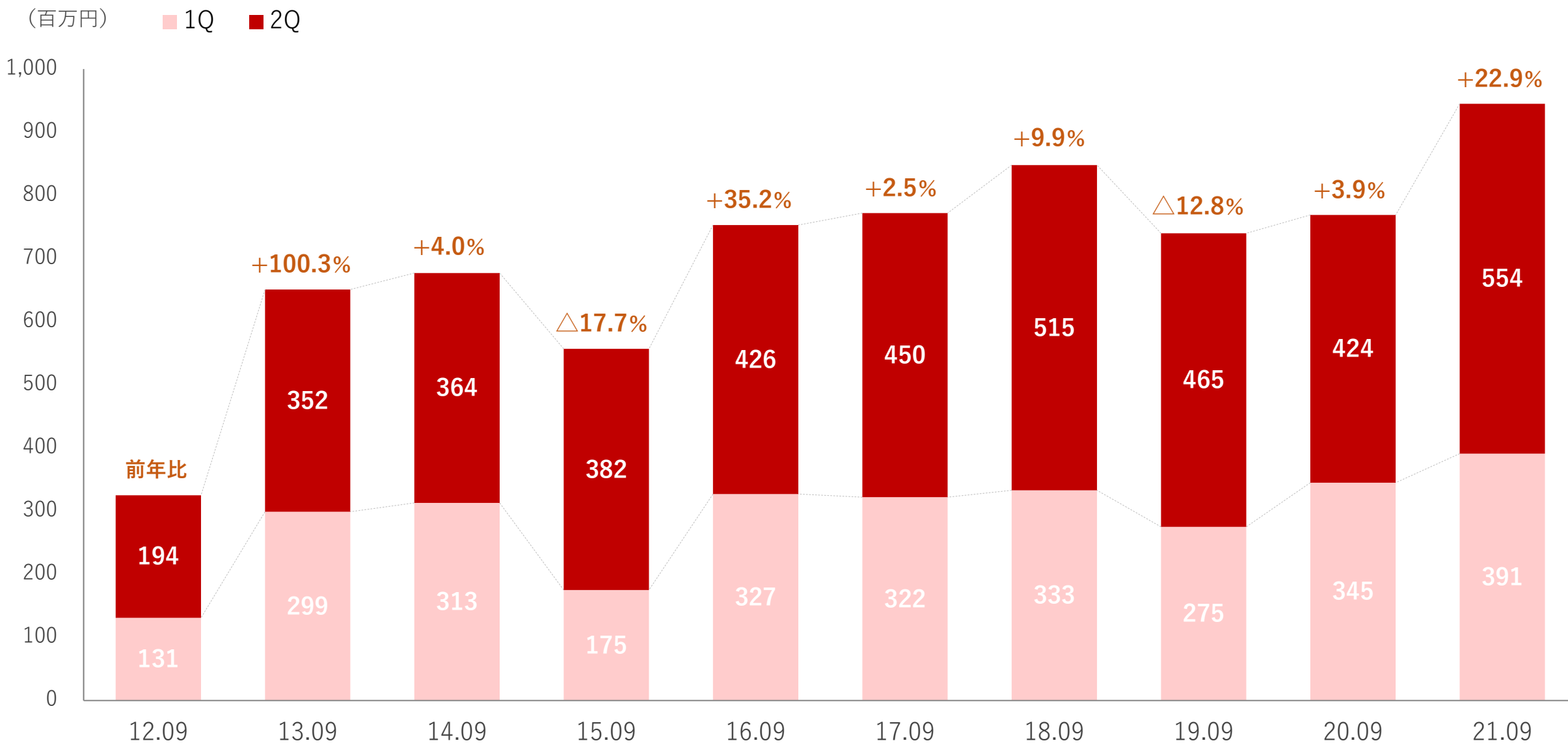
株価と出来高の推移



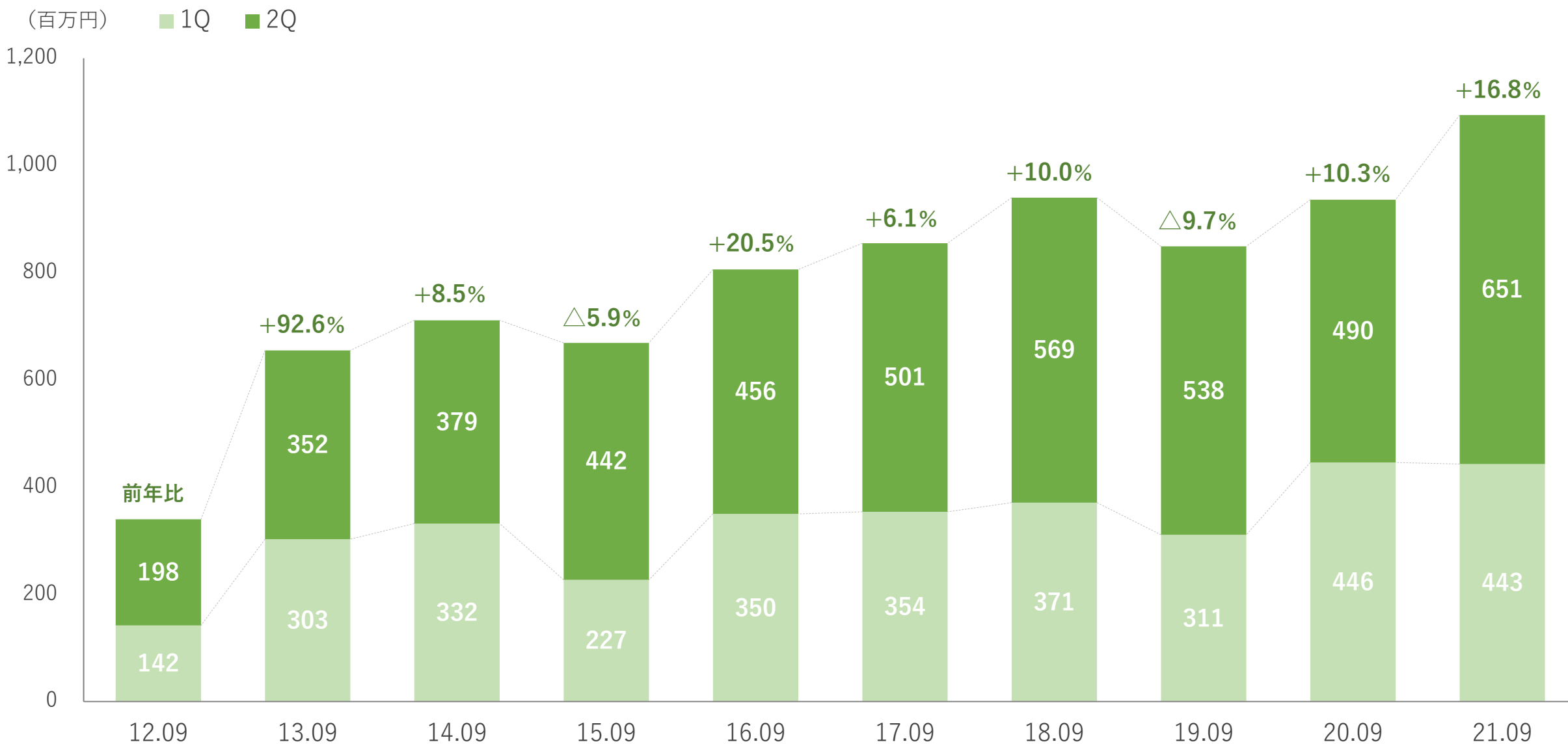
第2四半期売上高の推移（2012.9～2021.9）



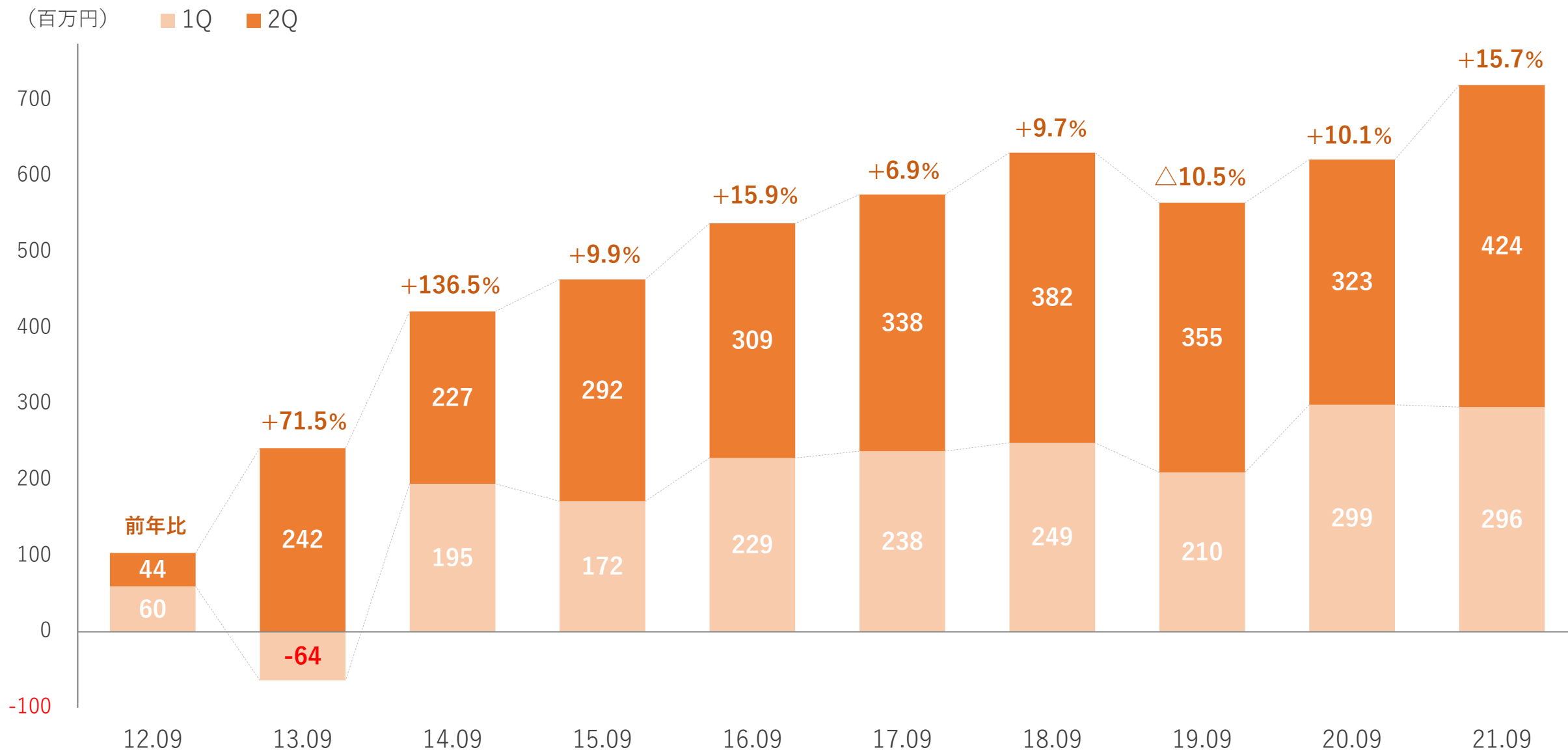
第2四半期営業利益の推移（2012.9～2021.9）



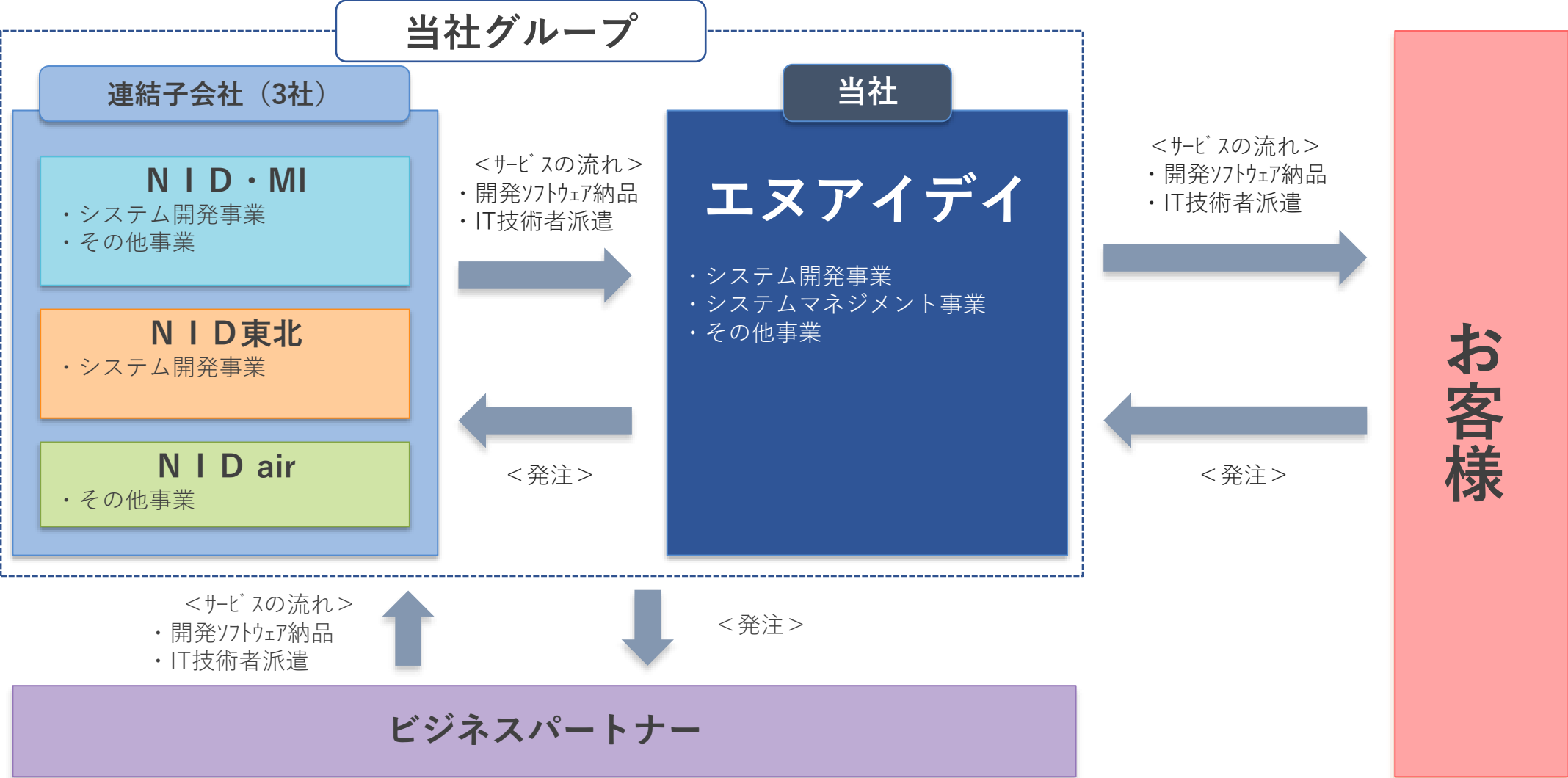
第2四半期経常利益の推移（2012.9～2021.9）



第2四半期純利益の推移（2012.9～2021.9）



社名	株式会社エヌアイデイ (英社名：Nippon Information Development Co.,Ltd.)
所在地	東京都中央区晴海1-8-10
設立	1967年5月
資本金	6億5,335万円
事業内容	システム開発事業、システムマネジメント事業、その他事業
連結子会社	3社（NID・MI<千葉県>、NID東北<宮城県>、NID air<東京都>）
社員数	連結：1,533名 単体：1,020名（2021年9月末現在）
発行済株式数	13,109,490株
株主数	720名（2021年9月末現在）



その他事業

エヌアイデイ／NID・MI／NID air

2022年3月期第2四半期 売上高

705百万円

- データソリューション分野
- 人材派遣分野
- プロダクト分野

システムマネジメント事業

エヌアイデイ

2022年3月期第2四半期 売上高

2,168百万円

- 運輸・通信分野
- 金融・保険分野
- 官公庁・団体分野
- 建築・製造分野
- 卸売・小売分野
- その他分野

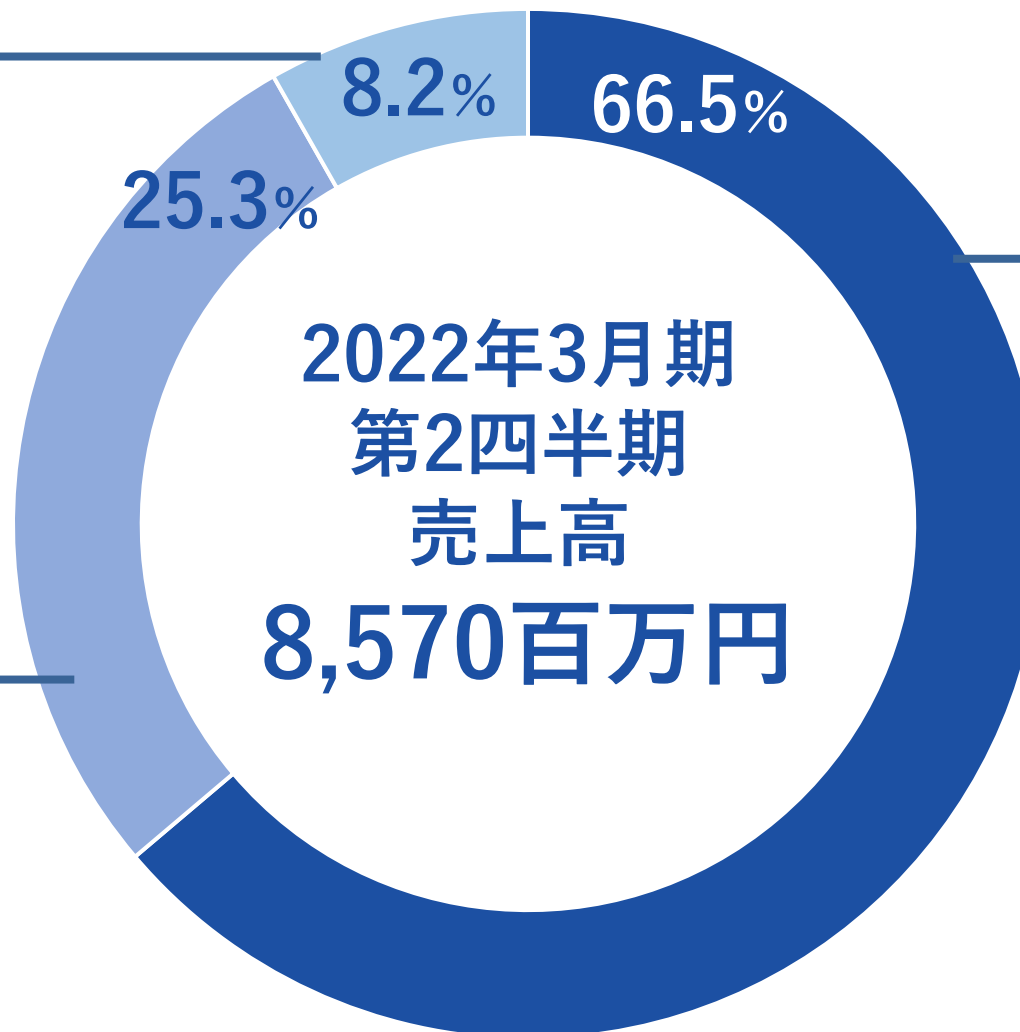
システム開発事業

エヌアイデイ／NID・MI／NID東北

2022年3月期第2四半期 売上高

5,696百万円

- 金融分野
- 情報・通信分野
- 公共・社会インフラ分野
- カーエレクトロニクス分野
- FA・装置制御分野
- 官公庁・その他分野



連結セグメント	会社	内容
システム開発事業 (開発)	エヌアイデイ NID・MI NID東北	カーエレクトロニクス、F A（ファクトリーオートメーション）・装置制御、社会インフラ、メディカルシステム等の分野の顧客を対象に、組込みソフトウェアの設計／開発を幅広く提供。
	エヌアイデイ NID・MI NID東北	モバイル、企業システム、社会インフラ、ホームエレクトロニクス等の分野の顧客を対象に、通信システム開発を中心に設計／開発を幅広く提供。
	エヌアイデイ NID・MI	生命保険・損害保険、クレジット・証券、情報・サービス等の分野の顧客を対象に、金融ビジネスソフトウェアの設計／開発を幅広く提供。
システム マネジメント事業 (保守・運用)	エヌアイデイ	各種サーバー等のネットワークに関するシステム構築、インフラ構築、セキュリティサービス、システム保守・運用等のサービス全般を幅広く提供。
その他事業	エヌアイデイ NID・MI NID air	データエントリーサービス等を提供するデータソリューション事業、スマートデバイス向けアプリケーションやパッケージを含めたプロダクト製品開発を提供するプロダクト事業、人材派遣事業を展開しております。